

2020年
夏号

6月議会報告 VOL.61

公明党さいたま市議会議員

かみさか たつあき

新型
コロナ
対策

小規模事業者・個人事業主に**10万円**給付

問い合わせ先：産業展開推進課 TEL048-829-1944

ひとり親世帯に**3万円**給付も実現

問い合わせ先：子育て支援政策課 TEL048-829-1270

市民の暮らしと街の活力を守る支援に全力

新型コロナウイルスの感染症対策として、さいたま市は5月14日、小規模事業者・個人事業主に「10万円」を給付することを決定しました。

コロナウイルスの影響で、飲食店を中心に市内事業者の売り上げは減少しています。経営維持に奮闘する市内事業者への支援を迅速に行うよう、神坂達成は市に緊急提言するなど、**10万円**給付を強力に推進。**スピード実現**に至りました。



給付金の申請書の配布方法は、①市のホームページからのダウンロード②窓口配布のいずれか。申請期間は今年8月28日まで。

コロナ感染症対策として、さいたま市は同日、**ひとり親家庭**など**児童扶養手当受給世帯**を対象に1世帯当たり**3万円**を臨時支給する方針を示しました。支給対象は今年4～6月分の児童扶養手当を受給する世帯で、臨時特別給付金は受給窓口に振り込まれます。**申請は不要です。**



神坂達成は、特別定額給付金のスピード支給とともに、**児童扶養手当世帯**への3万円臨時給付を市に提案し実現を求めてきました。引き続き市民の命と**暮らし、街の活力**を守るため全力を挙げてまいります。



小・中・特別支援学校に タブレット端末1人1台整備へ！



GIGA スクール構想加速！！

児童生徒へ1人1台端末環境は、もはや令和の時代における学校の「スタンダード」であり、特別なことではありません。これまでの教育実践の蓄積の上に、最先端のICT教育を取り入れ、これまでの実践とICTとのベストミックスを図っていくことにより、これからの学校教育は劇的に変わります。すでに整備済みの1万2千台に加え、令和3年3月までに8万台のタブレット端末整備予算が承認されました。これによりさいたま市のGIGAスクール構想はさらに加速することになります。

皆さんこんにちは。市議会議員の神坂達成です。緊急事態宣言より市民の皆様の命や暮らしを守ることを最優先に、長期的かつ安定的な感染拡大防止策や医療提供体制の整備と、市民生活や経済活動に及ぼす影響の最小限化、活力の回復に全力で取り組んでまいりました。

今後も、未曾有の危機にさらされた市民生活や市内経済のために、引き続きあらゆる手法を導入してまいると同時に、コロナ禍がもたらした社会の変化をしっかりと受け止めつつ、本市誕生20周年となる2021年の先の新たなさいたま市の創造に向けて、着実に取り組みを進めてまいりたいと考えています。

新しい生活様式が求められるなか、熱中症予防が大切になってきます。高齢者、子ども、障がい者の方々は十分に注意してください。



環境省
厚生労働省
令和2年5月

令和2年度の 熱中症予防行動

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

2 適宜マスクをはずしましょう

距離を十分にとる

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。